

## 信連の組織体制の整備について

J Aバンクあいちを取り巻く情勢は、不透明性・不確実性が高まり続ける中で、当会においては、現中期計画（令和7年度～令和9年度）のもとで、県下J Aの負託に応え、J Aバンクあいちの事業基盤の維持・成長に貢献し続けていく必要があります。

つきましては、情勢変化に機動的かつ柔軟に対応できる事業運営体制を構築するため、令和8年4月1日付で当会の部署機能を再編するとともに、令和8年7月1日付で理事体制・部門編成をスリム化することとします。

### 1 部署機能の再編（令和8年4月1日付）

#### (1) 経営・財務戦略と人財戦略の機能強化に向けた体制整備

外部環境等の変化を迅速に捉え、経営・財務戦略と人財戦略にかかわる施策展開の連動性を高めつつ、一貫性を持って対応できる業務運営体制とするため、「総務部」を「総合企画部」へ統合し、「総務部」を廃止します。

#### (2) 当会のガバナンス機能強化に向けた分掌整備

当会のリスク管理・コンプライアンス戦略の一貫性向上など、当会事業における財務リスク・非財務リスクの一元的管理によるガバナンス強化に資する業務運営体制とするため、「リスク統括部」を当会事業にかかわる内部管理態勢業務を一括して統制する専担部署と位置付け、「健全化推進部」が分掌する当会の内部管理態勢にかかわる業務全般を「リスク統括部」へ集約（業務移管）します。

#### (3) 県下J A信用事業における2線機能のサポート強化に向けた分掌整備

F A T F 第5次審査を見据えたマネロン・金融犯罪対策にかかわるJ Aバンク一体となった取組強化への着実な対応、更には、調達・運用バランスの変化を受けたリスク管理の高度化や各種規制への適応に向けたJ Aサポート機能の強化に向けて、前項(2)の業務移管後の「健全化推進部」を、県下J A信用事業にかかわる内部管理態勢業務全般を一括して指導・支援（県本部機能を含む）する専担部署と位置付けます。

#### (4) 業務の共通性を踏まえた業務集約および集中処理機能の強化に向けた分掌整備

業務の共通性を踏まえた合理化・効率化と、生産性向上に向けた機動的かつ柔軟な業務運営の実現に向けて、「資金証券部」の後方事務業務および「食農法人営業部」の営業店窓口業務等を「事務集中部」に集約し、「事務集中部」を当会の取引業務全般お

よび県下 J A 信用事業における取引業務全般にかかわる後方事務の集中処理を担う部署と位置付けます。

なお、営業店窓口業務の執務拠点は、引き続き、J A あいちビルとします。

## 2 役員改選に併せた理事体制・部門編成のスリム化（令和 8 年 7 月 1 日付）

経営基盤の合理化・効率化と迅速かつ機動的な意思決定の促進に向け、令和 8 年 6 月の役員改選において選任する理事数を 5 名から 4 名に見直し、令和 8 年 7 月 1 日付で代表理事理事長と常務理事 3 名に基づく理事体制に移行します。

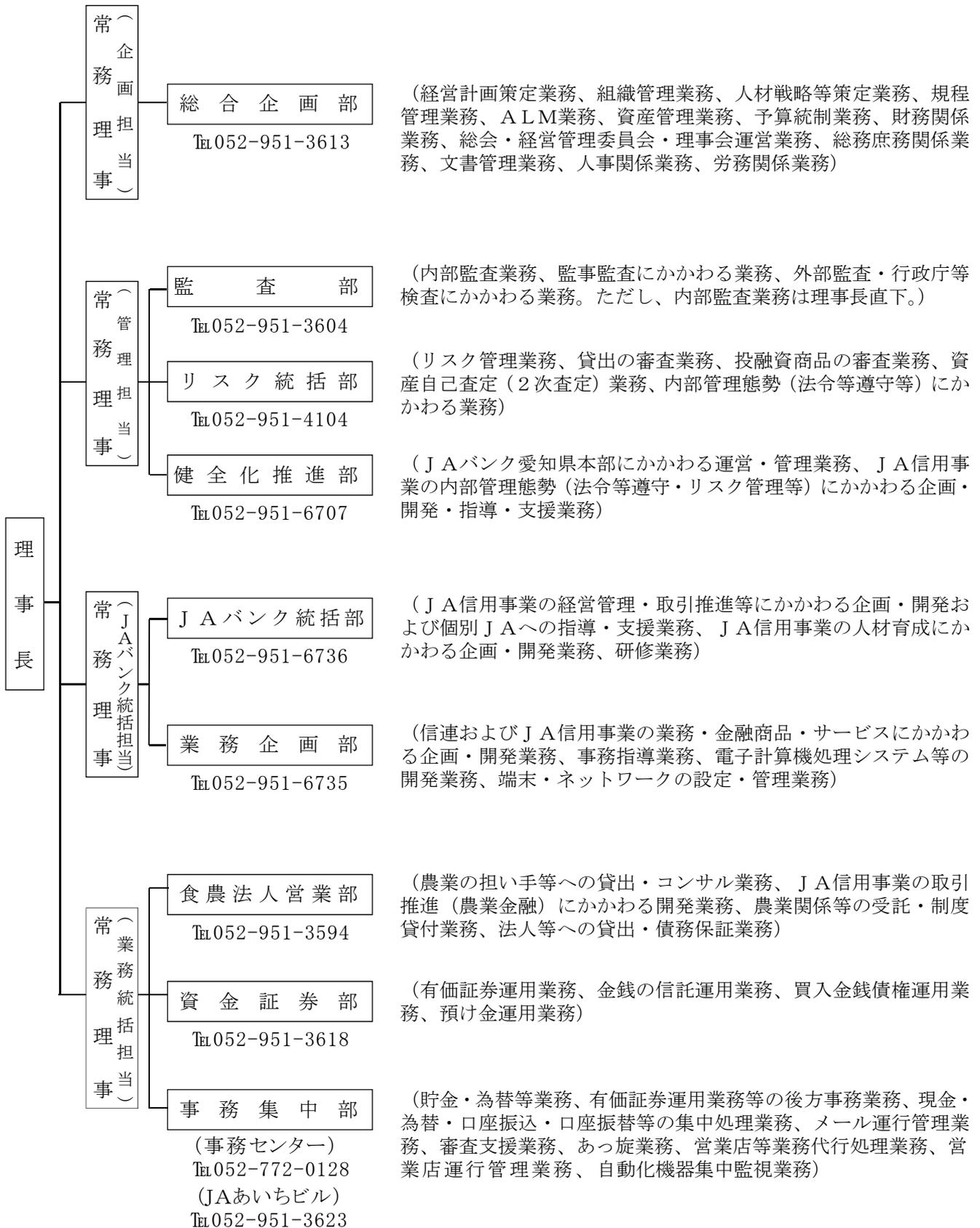
これに伴い、常務理事の部門管理体制を見直すこととし、常務理事の職務分担を「企画管理担当常務理事」、「J A バンク統括担当常務理事」および「業務統括担当常務理事」としたうえで、各常務理事の管理・統括する部署を次のとおりとします。

なお、部門編成の再編に合わせて、健全化推進部は「J A バンク統括部門」配下に配置替えします。

常務理事の職務分担	管理・統括する部署
企画管理担当常務理事	総合企画部、監査部、リスク統括部
J A バンク統括担当常務理事	健全化推進部、J A バンク統括部、業務企画部
業務統括担当常務理事	食農法人営業部、資金証券部、事務集中部

以 上

## 機構図と主な業務分掌



(令和8年7月1日付)

## 機構図と主な業務分掌

